

PI 泣かせの研究データ管理を DMP ベースで如何にアシストするか？ - ソリューション案 -

平木俊幸

国立情報学研究所
オープンサイエンス基盤研究センター

(課題1) 研究データの保存・公開手続きの簡素化

・成果発表にともなう行動の在り方（理想）

- ・GakuNinRDM を起点とした保存と公開
 - ・研究公正のための研究データ10年保存の機能
- ・分野別リポジトリから機関リポジトリへのメタデータ変換

学術論文

研究データ
(保存用)GakuNin RDM
研究データ保管システム

(課題3) DMPの整合性・移植性・実効性

・DMP作成の主要目的：

- ・研究グループ メンバーが迷わず行動できること
(グループのポリシーを作成し共有する)



・計画時

- ・PI が作成するDMPが大学ガイドラインと整合すること（整合性）
- ・大学のガイドラインで規程されない範囲のグループポリシーを PI が定めること（整合性）

・計画後

- ・作成したDMPを助成機関のDMPに
(可能な限り) 流用できること（移植性）
- ・作成したDMPに沿った研究データ管理の遂行を
PIが把握できること（実効性）

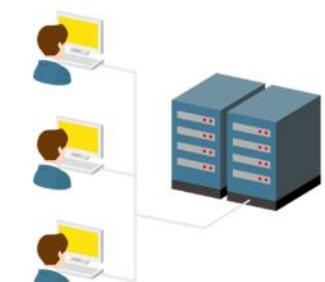


(課題2) 研究データガバナンスのための権限制御

・研究データのアクセス権限の適切かつ柔軟な設定

- ・研究データの保存（「大学」のデータガバナンス）
 - ・保存前： PI, グループメンバーによる適切な編集/アクセス権
 - ・保存後：
 - ・機関の研究データ倫理責任者（部局長など）へのアクセス権の付与と制御
 - ・PI, グループメンバーの編集不可
 - ・アクセス権付与者の移行

- ・研究データの利活用（「研究室」のデータガバナンス）
 - ・加入者, 離籍者の編集/アクセス権



(課題1) 研究データの保存・公開手続きの簡素化

・成果発表にともなう行動の在り方（理想）

- ・GakuNinRDM を起点とした保存と公開
 - ・研究公正のための研究データ10年保存の機能
- ・分野別リポジトリから機関リポジトリへのメタデータ変換

学術論文

研究データ
(保存用)

GakuNin RDM
研究データ保管システム



(課題3) DMPの整合性・移植性・実効性

・DMP作成の主要目的：

- ・研究グループ メンバーが迷わず行動できること
(グループのポリシーを作成し共有する)



・計画時

- ・PI が作成するDMPが大学ガイドラインと整合すること（整合性）
- ・大学のガイドラインで規程されない範囲のグループポリシーを PI が定めること（整合性）



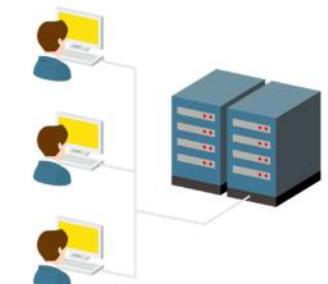
・計画後

- ・作成したDMPを助成機関のDMPに
(可能な限り) 流用できること（移植性）
- ・作成したDMPに沿った研究データ管理の遂行を
PIが把握できること（実効性）

(課題2) 研究データガバナンスのための権限制御

・研究データのアクセス権限の適切かつ柔軟な設定

- ・研究データの保存（「大学」のデータガバナンス）
 - ・保存前： PI, グループメンバーによる適切な編集/アクセス権
 - ・保存後：
 - ・機関の研究データ倫理責任者（部局長など）へのアクセス権の付与と制御
 - ・PI, グループメンバーの編集不可
 - ・アクセス権付与者の移行



・研究データの利活用

- （「研究室」のデータガバナンス）
 - ・加入者, 離籍者の編集／アクセス権

【今回の焦点】研究データ管理状態の見える化。

PIとして、

- ・方針を研究分担者から見えるようにしたい。
 - ・ポリシールールの定義とリストアップ
- ・DMPに沿った研究データ管理の遂行を把握したい。
 - ・DMPの設定
 - ・個別データセットのデータ管理状態の表示
- ・どれが長期保存対象か把握したい。
 - ・データセットの把握、論文との関連付け

方針を研究分担者から見えるようにしたい

PI が設定したポリシー・ルールをブラウザ上で研究分担者に共有（現在は名大テンプレートに対応）

DG-rdc-portal-test4

project 編集 GAKUNIN RDM で開く

概要 DMP 1 資金情報 1 コラボレーター 6 データセット >

フィルター

検索 カテゴリ All

スコープ All ステータス すべて

19 件を表示中 (全 19 件)

研究データの命名規則 preservation 有効 ▾

バックアップ体制 Data Preservation 有効 ▾

研究データの命名規則

説明: 研究データの命名規則(年月日やアンダーバーの記載など)を記述してください。

値: yyyyymmdd_作成者氏名_ファイル説明.拡張子 値タイプ: string

適用範囲: All, Project Manager, Researcher, Data Manager

作成日: 2025/9/30 最終更新日: 2025/10/8 施行日: 2025/10/1

見直し予定日: 2026/3/31

バックアップ体制

説明: バックアップの頻度、バックアップ先について記述してください。

値: 週1回自動バックアップを実施、外部媒体にも定期保存 値タイプ: string

適用範囲: All, Project Manager, Researcher, Data Manager

作成日: 2024/1/10 最終更新日: 2025/10/8 施行日: 2025/8/1

見直し予定日: 2025/12/1

DMPに沿った研究データ管理の遂行を把握したい

DMPに登録されたデータセットの一覧を、
研究データ管理状態（DMPに沿っているかどうか）
と一緒に表示

フィルター

検索

カテゴリ
すべて

ライフサイクル
すべて

RDMステータス
すべて

1件のデータセットを表示中 (全 1 件)

画像認識モデルv3

Numerical Model Numerical Model Analyzing NG

鈴木 花子 クラウドストレージ Private

詳細を見る

データセット詳細

×

基本情報

データセット名
画像認識モデルv3

カテゴリ
Numerical Model

オブジェクトタイプ
Numerical Model

データ管理

データ作成者
佐藤 太郎

データ管理者
鈴木 花子

取得日
2024-01-15

コンプライアンス

個人情報を含む
いいえ

人を対象とするデータ
いいえ

公開情報

公開レベル
Private

ライフサイクル・ステータス

ライフサイクル
Analyzing

RDMステータス
NG

⚠️ アクションが必要です
メタデータが不足しています

どれが長期保存対象か把握したい

ポリシーで長期保存対象データを明示

「関連論文」があるこのデータセットは
長期保存対象であると判断できる。

保存対象データ

DG-rdc-portal-test4

ステータス
 アクティブ

カテゴリ
Data Preservation

対象ロール
 All

説明
どのようなデータが保存対象となるかについて記述してください。

設定値
論文の根拠データ等、保存規程に基づく
値のタイプ: string

画像認識モデル v3

DG-rdc-portal-test4

ライフサイクル
Analyzing

RDMステータス
NG

関連論文
Research Data Management in AI Development Projects

忙しい人のために：AI アシスタント

質問一つで、あなたのプロジェクト内情報に基づきスマートに回答。

RDM アシスタント

研究データ管理に関する質問をAIに問い合わせることができます。

有効なAI: **GEMINI** 設定を変更

AI モデル ——
Google Gemini

質問を入力してください ——

データセットの管理状況を要約してください

▶ 質問する

質問例:

プロジェクトの数と進行中のプロジェクトを教えてください データセットの管理状況を要約してください

DMPの提出状況を確認してください

A
I
が
回
答

データセット管理状況の要約

現在、計4件のデータセットが登録されており、その管理状況は以下の通りです。

- **全体概要**:
 - **総データセット数**: 4件
 - **RDMステータス**:
 - **OK**: 2件 (50%) - 管理が適切に行われているデータセット
 - **NG**: 2件 (50%) - 管理上の課題があるデータセット
- **RDMステータス「NG」のデータセットと対応が必要な事項**:
 - **画像認識モデルv3**:
 - **関連プロジェクト**: 「次世代AI基盤研究」
 - **現在の課題**: メタデータが不足しています。データセットの識別、再利用性、検索性を高めるために、詳細なメタデータの追記が求められます。
 - **ライフサイクル**: Analyzing (分析中)
 - **ゲノムシーケンスデータセット**:
 - **関連プロジェクト**: 「量子コンピューティング応用」
 - **現在の課題**: 同意書の納付けが必要です。倫理的・法的な側面から、データの収集や利用に関する適切な同意書の管理が急務です。
 - **ライフサイクル**: Collecting (収集中)
- **RDMステータス「OK」のデータセット**:
 - **交通量調査データ2025**:
 - **関連プロジェクト**: 「自動運転システム評価」
 - **ライフサイクル**: Published (公開済み)
 - **日本語コーパスv1.2**:
 - **関連プロジェクト**: 「自然言語処理モデル開発」
 - **ライフサイクル**: Stored (保存済み)